

# 組立説明書

ディスプレイスタンド
DA-DS6

## 本製品について

- 対応VESAマウント:  
75mm×75mm・100mm×100mm・200mm×200mm
- ディスプレイ受 耐荷重:25kg
- 棚板(収納箱含む) 耐荷重:5kg
- ※ディスプレイの質量および棚板などにのせるすべての物の総量が30kg(制限値)を超えないようにしてください。

## 部品一覧

組立前に内容物が揃っているかどうかご確認ください。

### ●構成部品

(A)ベース【1個】	(B)支柱下【1個】	(C)支柱上【1個】	(D)ディスプレイブラケット【1個】	(E)棚板【1個】
(F)棚板取付金具【L/R各1個】	(G)収納箱【1個】	(H)キャスター【4個】	(I)ケーブルホルダー【1個】	(J)ケーブルフック【1個】
(K)平スパナ(対辺50mm)【1個】	(L)六角棒レンチ(対辺100mm)【1個】			

### ●本体組立用ネジセット

(M)六角穴付ボルト(M6×15/P=1)【22本】	(N)M8ワッシャー【4個】
(O)Webカメラ固定用金具(1/4-20UNC)【1個】	

### ●ディスプレイ固定用ネジセット

(P)十字穴付アプセットボルト ・(M6×12)【4本】 ・(M6×16)【4本】 ・(M4×12)【4本】 ・(M4×16)【4本】	(Q)角ワッシャー【4個】	(R)スプリングワッシャー ・(M6)【8個】 ・(M4)【8個】
(S)スペーサー【4個】		

- 必ずお読みください【1枚】
- 組立説明書【1枚(本紙)】

ディスプレイスタンドの組み立て手順を動画でもご覧いただけます

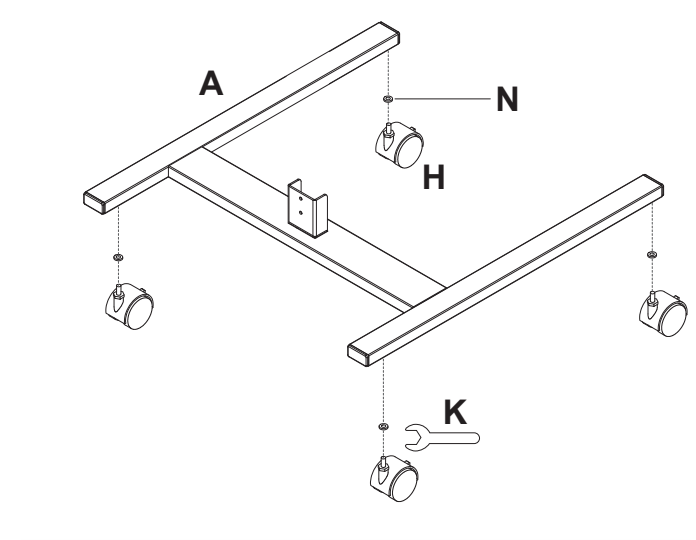


## 組立を始める前に

- 組立はカーペットの上や毛布などを敷いて作業し、床や製品を傷つけないように注意してください。
- 組立は平坦な場所でおこなってください。
- 組立の前に必ず構成部材、部品袋、ネジ袋、完成図を確認してください。
- 組立は必ず2人以上で作業してください。転倒や部品の落下によるけが、破損のおそれがあります。
- ボルトやキャスターはしっかりと締め付けてください。ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因となります。
- ディスプレイ取付用のプラスドライバー(大)をご用意ください(インパクトドライバーは使用不可)
- 滑り止めのついた手袋をご用意ください。手の保護や滑り止めに必要です。
- イラストは実物とは多少異なります。

## 本製品を組み立てる

- 1 (H)キャスターを(A)ベースに取り付ける  
キャスターの取付ネジに、(N)M8ワッシャーをセットし、(K)平スパナで取り付ける



全キャスターをロックしてください

ロックしないと、本製品の転倒などによる破損やけがの原因となります。

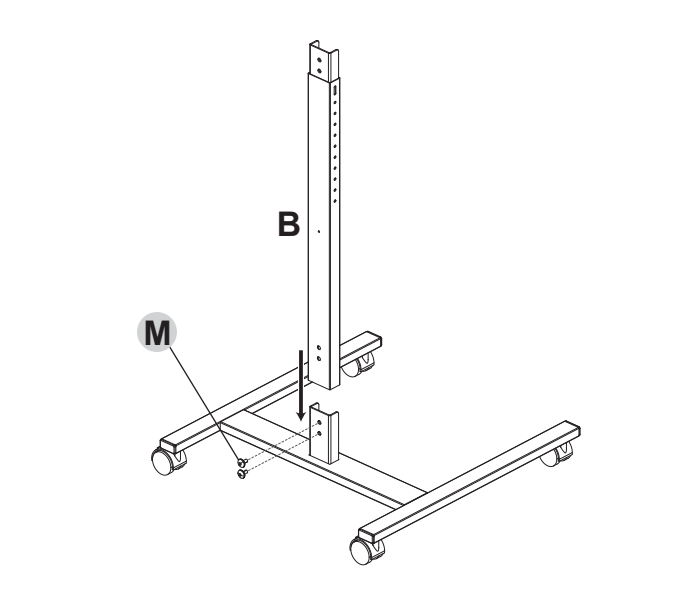
ON(ロック)

必ず (K) 平スパナを使ってください

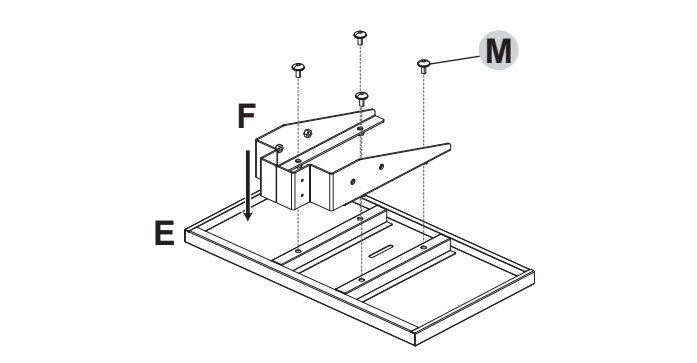
キャスターは図のように最後まで締め付けてください。

ここに隙間がない状態

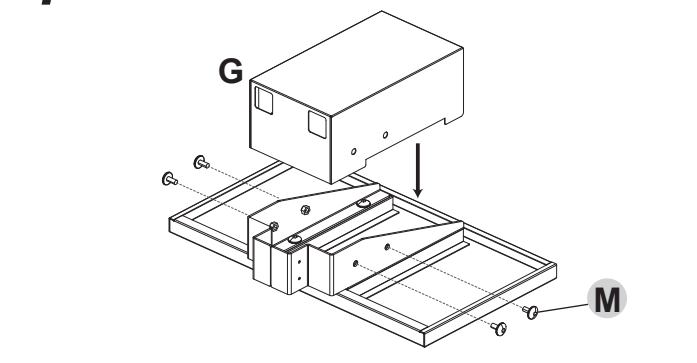
- 2 (B)支柱下を(A)ベースに差し込み、(M)六角穴付ボルトで取り付ける



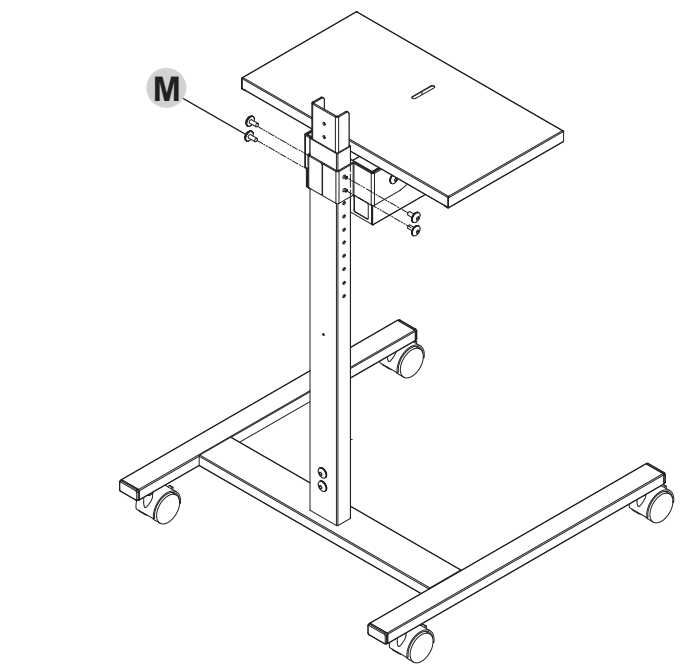
- 3 (E)棚板に(F)棚板取付金具【L/R各1個】を(M)六角穴付ボルトで取り付ける



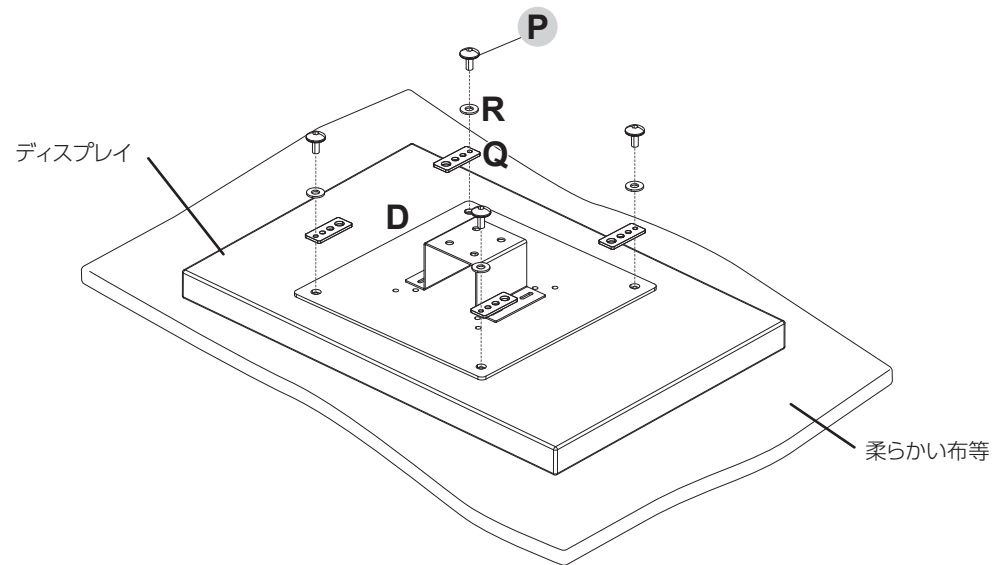
- 4 (G)収納箱を(M)六角穴付ボルトで取り付ける



- 5 手順4で組み上げたものを支柱下に(M)六角穴付ボルトで取り付ける  
※ 取り付ける位置で棚板の高さを調節できます。



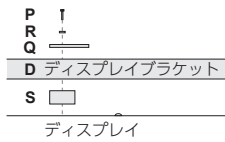
- 6** ディスプレイに (D) ディスプレイブラケットを取り付ける
- ① 柔らかい布などを敷き、ディスプレイをその上に置く
  - ② ディスプレイの VESA インターフェースに (D) ディスプレイブラケットを当てる
  - ③ ディスプレイブラケットのネジ穴の上に、(Q) 角ワッシャー、(R) スプリングワッシャーの順に置く  
※ディスプレイに合う形状の (R) スプリングワッシャー、(Q) 角ワッシャーの穴を使用してください。
  - ④ (P) 十字穴付アプセットボルトでしっかりと締め付ける  
※ディスプレイに合う形状の (P) 十字穴付アプセットボルトを使用してください。  
十字穴付アプセットボルトの長さがディスプレイ側の指定サイズに合わない場合は、別途ボルトを購入してください。



#### ディスプレイブラケットがネジ等で浮いてしまう場合

そのままでは、しっかりと固定できずに事故の原因になります。

そのような場合は、ディスプレイブラケットの下に (S) スペーサーを配置して、しっかりと締め付けられるようにしてください。

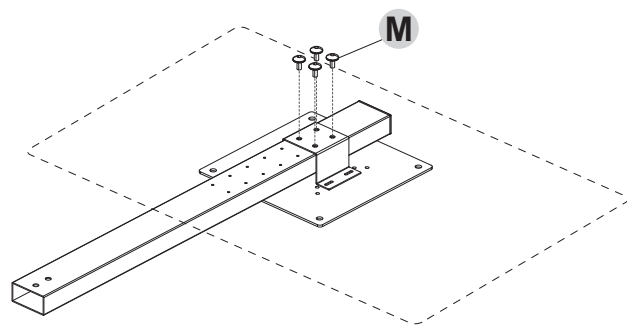


#### ディスプレイブラケットのネジ穴について

下の内容を守ってディスプレイブラケットを取り付けてください。

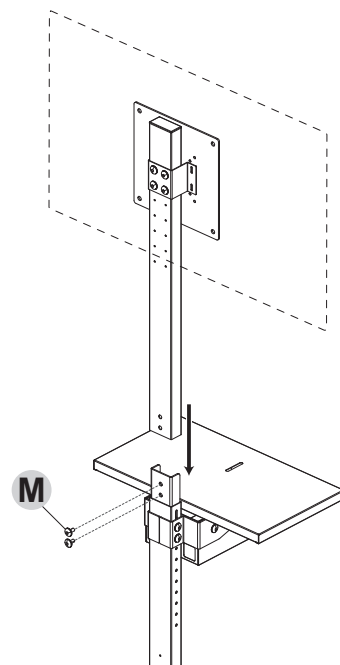
- ・ディスプレイブラケットを取り付ける際、上側の十字穴付アプセットボルトは丸いネジ穴に通してください。
- ・下側の十字穴付アプセットボルトがディスプレイブラケットのネジ穴を正しく通らない場合、その場所に固定するのは止めてください。

- 7** ディスプレイに取り付けたディスプレイブラケットに、(C) 支柱上を (M) 六角穴付ボルトで取り付ける
- ※ 取り付ける位置でディスプレイの高さを調節できます。

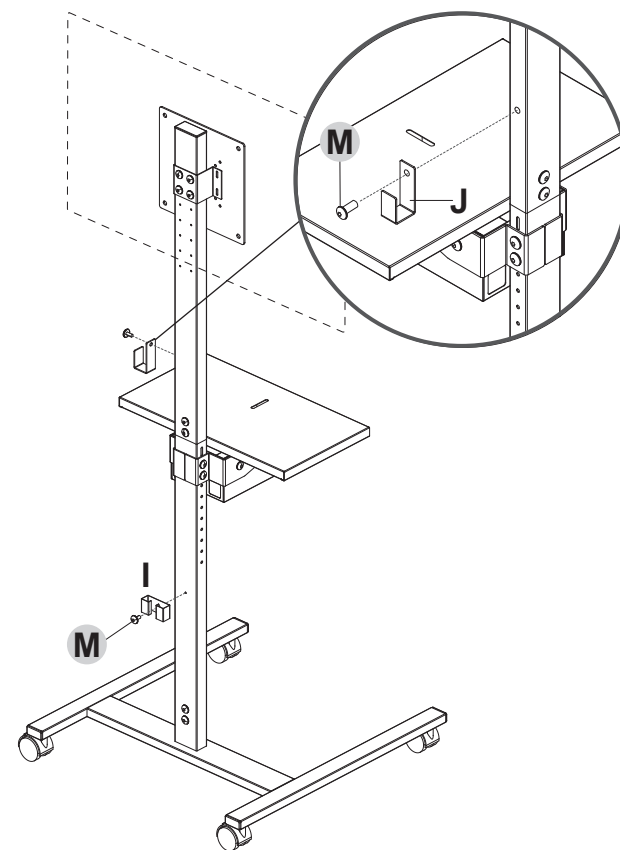


#### 設置後にディスプレイの高さを調節する場合

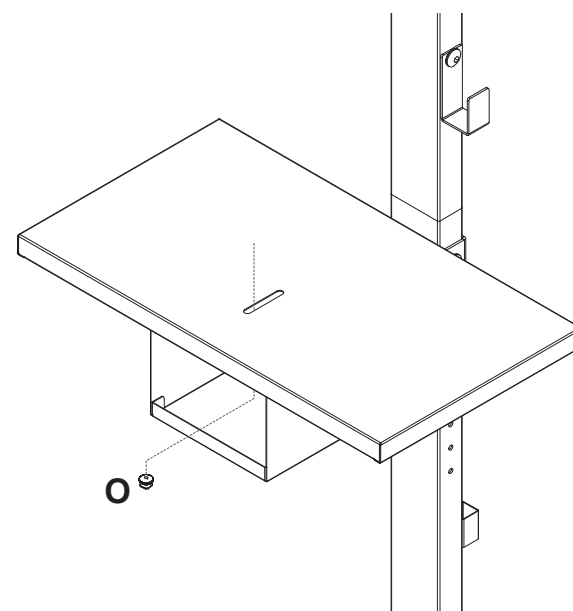
手順 8、7 の順で支柱上を取り外してから、ディスプレイを柔らかい布の上に置き、ディスプレイの高さを調節してください。  
※支柱上を取り外さずにディスプレイの高さを調節するのは大変危険です。必ず上記の流れで調節してください。



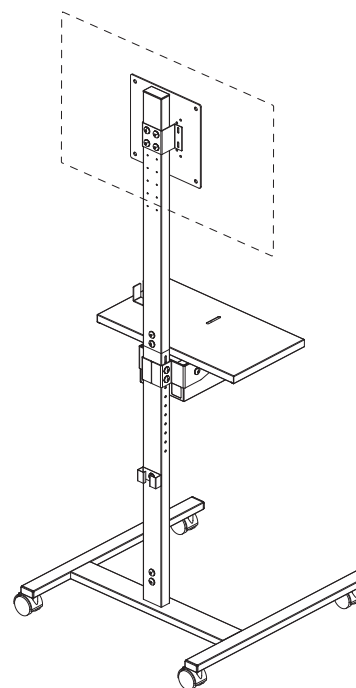
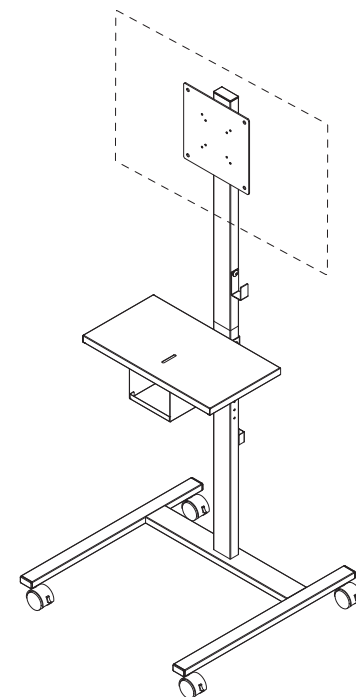
- 9** (J) ケーブルフックと (I) ケーブルホルダーを (M) 六角穴付ボルトで取り付ける



- 10** Web カメラを取り付ける場合は、Web カメラを棚の細長い穴の上に置き、下から (O) web カメラ用固定金具で固定する



- 11** 以上で組み立ては完成です。以下の確認をおこなってください。
- ボルトなどがしっかりと締まっているか
  - ゆがみやねじれ、ガタつきがないか
  - キャスターをロック時に動かないか、またロックは可能か



完成

#### 全てのボルトがしっかりと締め付けられているか確認してください

ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因となります。

#### ご注意：移動時は以下をお守りください

キャスターが破損し、ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損やけがの原因となります。

【移動時 OFF】キャスターのロックを解除し、必ず 2 人で移動してください。

【移動後 ON】キャスターをロックしてください。

